

再生債権届出に関する説明書

ユニゾホールディングス株式会社に対して、東京地方裁判所民事第20部より再生手続開始決定がなされましたので（令和5年（再）第8号）、再生債権届出書用紙をご提供申し上げます。

債権の届出をする方は、下記説明事項及び同封の記入例をご覧のうえ、届出期限までに下記【債権届出書の送り先】までご郵送ください。

《届出期限》令和5年7月7日 必着

【届出及び認否の結果に関する問い合わせ先】

東京都中央区八丁堀一丁目5番2号 はごろもビル2階

ライジング法律事務所 再生債務者代理人 高木裕介

電話 03-6228-6822 FAX 03-6228-6823

※ お問い合わせはできるだけFAXをご利用ください。

注意事項

- 1 届出期間内に債権届出書をしないと債権を失うことがあります。
- 2 債権者が届出をした、債権の内容及び議決権についての調査結果（認否）は、債務者が作成する『認否書』に記載されます。
認否書は、裁判所のほか、債務者の事務所や営業所等に備え置かれます。

【債権届出書の送り先】

〒104-0032 東京都中央区八丁堀一丁目5番2号 はごろもビル2階

ライジング法律事務所 再生債務者代理人 高木裕介 気付

東京地方裁判所令和5年（再）第8号事件書類受領事務担当

提出方法

- (1) 再生債権届出書（＜裁判所用＞＜債務者用＞各1通）を一括して【債権届出書の送り先】までご郵送ください。
- (2) 代理人名義で届け出る場合は、委任状1通を添付のうえ（様式は適宜のもので結構です。）再生債権届出書の『代理人名』に記名押印してください。
- (3) 法人の場合であっても、資格証明書の添付は不要です。
- (4) 開始決定日（令和5年5月9日）時点における社債の保有残高が記載された資料（口座管理機関となる証券会社発行に係る残高証明書等）を添付してご提出ください。なお、開始決定日後に社債を取得した方は、譲渡人の開始決定日時点における社債の保有残高が記載された資料、及び当該社債を譲り受けた旨・その範囲が示された資料を添付してご提出ください。
- (5) 保証人への請求等のため、債権届出日を明らかにしたい方は、配達証明郵便等を御利用ください。

記入要領 ※記入例を参考に記入してください。

- (1) 債権者の表示
〈個人の場合〉
 - ア 『印』に本人の印鑑（認印でも結構です。）を押してください。印鑑証明書の添付は不要です。
 - イ 『住所／本店所在地』に、現在の住所を記入してください。今後、裁判所からの通知はこの住所宛に郵送されます。
〈法人の場合〉
 - ア 『印』に法人の代表印を押してください。印鑑証明書の添付は不要です。
 - イ 『住所／本店所在地』に、登記簿記載の本店所在地を記入してください。
 - ウ 『営業所等の所在地』には、本件取引の窓口となっている営業所、事務所等が、①『本店所在地』と異なる場合はその所在地を必ず記入し、②『本店所在地』と同じ場合は「同上」にチェックしてください。
今後、裁判所からの通知は、『営業所等の所在地』記載の住所宛に郵送されます。
- (2) 利息金又は遅延損害金
開始決定日の前日までの部分は確定金額を記入してください。開始決定日以後の部分も届け出る場合、この部分は「額未定」となりますので、記入例のように□にチェックするだけで結構です。
- (3) 担保権付債権
 - ア 『担保権の実行で不足する見込額』については、できる限り、資料として、計算書や不動産評価書等を添付してください。担保設定が複数ある場合は、どの物件かが分かるように設定内容についての明細書を添付してください。
 - イ 担保権者は、担保権の実行で不足する見込額についてのみ議決権を行使することができます（民事再生法88条）。
『担保権の実行で不足する見込額』の記載がない場合や「額未定」と記載されている場合は、再生計画案の決議をする債権者集会時まで不足額が確定しない限り議決権額を○（ゼロ）として届け出たものと扱いますのでご注意ください。
- (4) 届け出る債権が、約定劣後再生債権（民事再生法35条4項）である場合は、その旨を『債権の種類』又は『債権の内容及び原因』に記入してください。

以上

<債務者用>

届出期限 令和5年7月7日
調査期間 令和5年8月14日～令和5年8月21日

事件番号 令和5年(再)第8号
再生債務者 ユニゾホールディングス株式会社

[]

再生債権届出書

令和 年 月 日 (届出書作成日)

東京地方裁判所民事第20部 御中

債権者の表示

【住所/本店所在地】

〒 -

【営業所等の所在地】(法人のみ記入)

同上 〒 -

【氏名/名称】

印

【電話】

- -

【代表者名】(法人のみ記入)

【事務担当者名】

【FAX】

- -

※代理人名義で届け出る場合は、下欄を記入してください(委任状添付)。

【代理人住所】

【代理人電話】

- -

【代理人名】

印

【代理人FAX】

- -

債権届出額		合計		円
議決権の額		上記金額(ただし、87条2項、3項に該当する部分を除く。また、別除権付き債権の議決権額は後記のとおり。)		
進行番号	債権の種類 (例) 売掛金 貸付金 手形金	債権の金額 元金の残額をご記入ください。 複数口は、別紙明細目録にご記入ください。	約定利息金・遅延損害金 該当する□にチェックをつけてください。 開始決定の前日までは確定金額、 開始決定後は額未定分です。	
	債権の内容及び原因 (記入例参照)		年 月 日から 年 月 日まで (利率年 %)	円
1		円	<input type="checkbox"/> 年 月 日から 年 月 日まで (利率年 %) <input type="checkbox"/> 開始決定後の金員	円
2		円	<input type="checkbox"/> 年 月 日から 年 月 日まで (利率年 %) <input type="checkbox"/> 開始決定後の金員	円
3		円	<input type="checkbox"/> 年 月 日から 年 月 日まで (利率年 %) <input type="checkbox"/> 開始決定後の金員	円
4		円	<input type="checkbox"/> 年 月 日から 年 月 日まで (利率年 %) <input type="checkbox"/> 開始決定後の金員	円

※ 届出書のコピーをお手元に保存されますと、問い合わせ等の際に便利です。

※ 複数口の債権及び手形金債権のある方は、次の欄にご記入ください。
 (記載欄が不足する場合は、この用紙をコピーなどして追加してください。)

債権明細目録 (前記進行番号 の 債権につき)

債権の種類	債権の金額	債権の内容及び原因
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	

手形明細目録 (振出人が債務者以外の場合は、備考欄に振出人名を記入)

手形番号	額面金額	支払期日	振出日	金融機関名	備考

※ 前記の債権について、担保権のある方は、次の項目にご記入のうえ、説明書記載の資料を添付してください。複数口ある場合は、どの物件かが分かるようにして、担保権や債権の内容及び原因が分かる明細書を添付してください。

〔債権の種類〕 前記進行番号 の 債権

〔担保権の種類〕 抵当権 根抵当権 質権 商事留置権

その他 ()

〔担保権の実行で不足する見込額〕 合計 円 ※必ず記入してください

〔議決権額〕 上記金額又は確定した不足額が上記金額を超えるときは当該確定不足額

※ 前記の債権について、執行力ある債務名義をお持ちの方は、どの債権であるかを特定の上、その通数を記入し、写しを添付してください。

執行力ある債務名義あり (債権の種類:) 合計 通

※ 届出書のコピーをお手元に保存されますと、問い合わせ等の際に便利です。

<裁判所用>

事件番号 令和5年(再)第8号
再生債務者 ユニゾホールディングス株式会社

届出期限 令和5年7月7日
調査期間 令和5年8月14日～令和5年8月21日

再生債権届出書

令和 年 月 日 (届出書作成日)

東京地方裁判所民事第20部 御中

債権者の表示

【住所/本店所在地】

〒 -

【営業所等の所在地】(法人のみ記入)

同上 〒 -

【氏名/名称】

印

【代表者名】(法人のみ記入)

【事務担当者名】

※代理人名義で届け出る場合は、下欄を記入してください(委任状添付)。

【代理人住所】

【代理人名】

印

裁判所記入欄

東京地方裁判所
民事第20部

令和 年 月 日
受付

債権届出額		合計	
議決権の額		上記金額(ただし、87条2項、3項に該当する部分を除く。また、別除権付き債権の議決権額は後記のとおり。)	
進行番号	債権の種類 (例) 売掛金 貸付金 手形金	債権の金額 元金の残額をご記入ください。 複数口は、別紙明細目録にご記入ください。	約定利息金・遅延損害金 該当する□にチェックをつけてください。 開始決定の前日までは確定金額、 開始決定後は額未定分です。
	債権の内容及び原因 (記入例参照)		
1		円	<input type="checkbox"/> 年 月 日から 年 月 日まで (利率年 %) <input type="checkbox"/> 開始決定後の金員 円
2		円	<input type="checkbox"/> 年 月 日から 年 月 日まで (利率年 %) <input type="checkbox"/> 開始決定後の金員 円
3		円	<input type="checkbox"/> 年 月 日から 年 月 日まで (利率年 %) <input type="checkbox"/> 開始決定後の金員 円
4		円	<input type="checkbox"/> 年 月 日から 年 月 日まで (利率年 %) <input type="checkbox"/> 開始決定後の金員 円

※ 届出書のコピーをお手元に保存されますと、問い合わせ等の際に便利です。

※ 複数口の債権及び手形金債権のある方は、次の欄にご記入ください。
 (記載欄が不足する場合は、この用紙をコピーなどして追加してください。)

債権明細目録 (前記進行番号 の 債権につき)

債権の種類	債権の金額	債権の内容及び原因
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	

手形明細目録 (振出人が債務者以外の場合は、備考欄に振出人名を記入)

手形番号	額面金額	支払期日	振出日	金融機関名	備考

※ 前記の債権について、担保権のある方は、次の項目にご記入のうえ、説明書記載の資料を添付してください。複数口ある場合は、どの物件かが分かるようにして、担保権や債権の内容及び原因が分かる明細書を添付してください。

〔債権の種類〕 前記進行番号 の 債権

〔担保権の種類〕 抵当権 根抵当権 質権 商事留置権

その他 ()

〔担保権の実行で不足する見込額〕 合計 円 ※必ず記入してください

〔議決権額〕 上記金額又は確定した不足額が上記金額を超えるときは当該確定不足額

※ 前記の債権について、執行力ある債務名義をお持ちの方は、どの債権であるかを特定の上、その通数を記入し、写しを添付してください。

執行力ある債務名義あり (債権の種類:) 合計 通

※ 届出書のコピーをお手元に保存されますと、問い合わせ等の際に便利です。

<債務者用>

事件番号 令和〇〇年(再)第〇〇〇号
再生債務者 株式会社〇〇〇〇

記入例

再生債権届出書

令和〇〇年〇〇月〇〇日(届出書作成日)

東京地方裁判所民事第20部 御中

債権者の表示

【住所/本店所在地】

〒 100 - 0000

東京都〇〇区〇〇一丁目2番3号

【営業所等の所在地】(法人のみ記入)

同上 〒 100 - 0000 東京都〇〇区〇〇

1-2-4 〇〇ビル4階 〇〇営業所

【氏名/名称】

〇〇〇〇株式会社

印

【代表者名】(法人のみ記入)

東京太郎

【事務担当者名】

埼玉次郎

裁判所記入欄

東京地方裁判所
民事第20部

令和 年 月 日
受 付

【電話】

03-1111-0001

【FAX】

03-1111-0002

※代理人名義で届け出る場合は、下欄を記入してください(委任状添付)。

【代理人住所】

東京都△△区△△11-22-99

【代理人電話】

03-2222-0001

【代理人名】

千葉三郎

印

【代理人FAX】

03-2222-0002

債権届出額		合計	
議決権の額		4,005,013 円	
		上記金額(ただし、87条2項、3項に該当する部分を除く。また、別除権付き債権の議決権額は後記のとおり。)	
進行番号	債権の種類 (例)売掛金 貸付金 手形金	債権の金額 元金の残額をご記入ください。 複数口は、別紙明細目録にご記入ください。 債権の内容及び原因 (記入例参照)	約定利息金・遅延損害金 該当する□にチェックをつけてください。 開始決定の前日までは確定金額、 開始決定後は額未定分です。
1	売掛金	2,500,000 円 令和〇年〇月〇日から令和〇年〇月〇日までの間の商品〇〇ほか	<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで (利率年 %) 円 <input type="checkbox"/> 開始決定後の金員
2	貸金	500,000 円 令和〇年〇月〇日貸付、弁済期令和〇年〇月〇日、利率〇%	<input checked="" type="checkbox"/> 令和〇〇年〇〇月〇〇日から 令和〇〇年〇〇月〇〇日まで (利率年〇%) 5,013 円 <input checked="" type="checkbox"/> 開始決定後の金員
3	手形金	1,000,000 円 別紙手形明細目録のとおり	<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで (利率年 %) 円 <input type="checkbox"/> 開始決定後の金員
4		円	<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで (利率年 %) 円 <input type="checkbox"/> 開始決定後の金員

※ 複数口の債権及び手形金債権のある方は、次の欄にご記入ください。
 (記載欄が不足する場合は、この用紙をコピーなどして追加してください。)

債権明細目録 (前記進行番号 1 の 売掛金 債権につき)

債権の種類	債権の金額	債権の内容及び原因
売掛金	1,000,000 円	令和〇年〇月〇日から令和〇年〇月〇日までの間商品〇〇ほか
売掛金	1,500,000 円	令和〇年〇月〇日から令和〇年〇月〇日までの間商品〇〇ほか
	円	
	円	
	円	

手形明細目録 (振出人が債務者以外の場合は、備考欄に振出人名を記入)

手形番号	額面金額	支払期日	振出日	金融機関名	備考
AB98682	500,000	〇月〇日	〇月〇日	〇銀行〇支店	
AB98693	500,000	〇月〇日	〇月〇日	〇銀行〇支店	

※ 前記の債権について、担保権のある方は、次の項目にご記入のうえ、説明書記載の資料を添付してください。複数口ある場合は、どの物件かが分かるようにして、担保権や債権の内容及び原因が分かる明細書を添付してください。

〔債権の種類〕 前記進行番号 2 の 貸金 債権

〔担保権の種類〕 抵当権 根抵当権 質権 商事留置権

その他 (

〔担保権の実行で不足する見込額〕 合計 400,000 円

担保権付債権についての不足見込額を記載してください。

〔議決権額〕 上記金額又は確定した不足額が上記金額を超えるときは当該確定不足額

※ 前記の債権について、執行力ある債務名義をお持ちの方は、どの債権であるかを特定のため、その通数を記入し、写しを添付してください。

執行力ある債務名義あり (債権の種類: 貸金) 合計 1 通